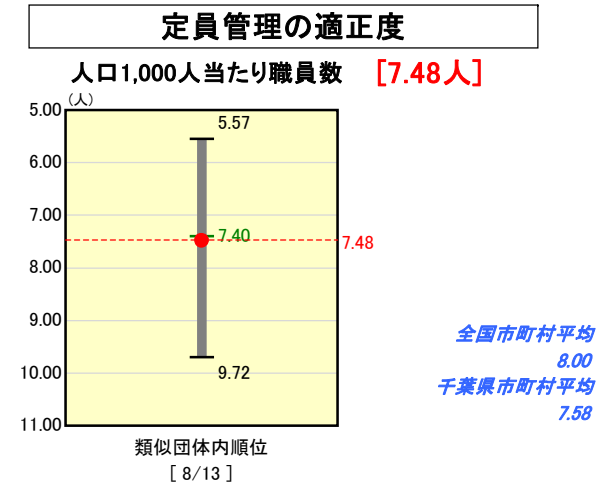
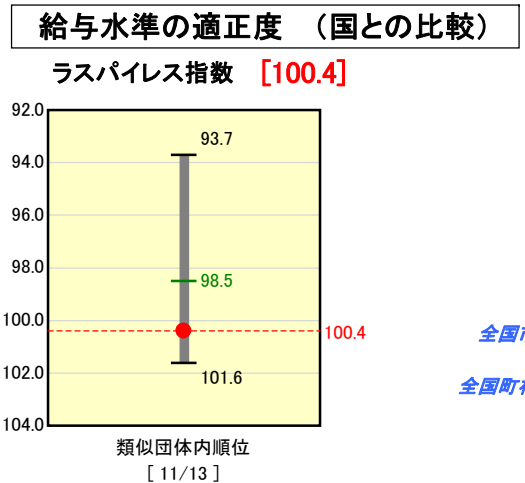
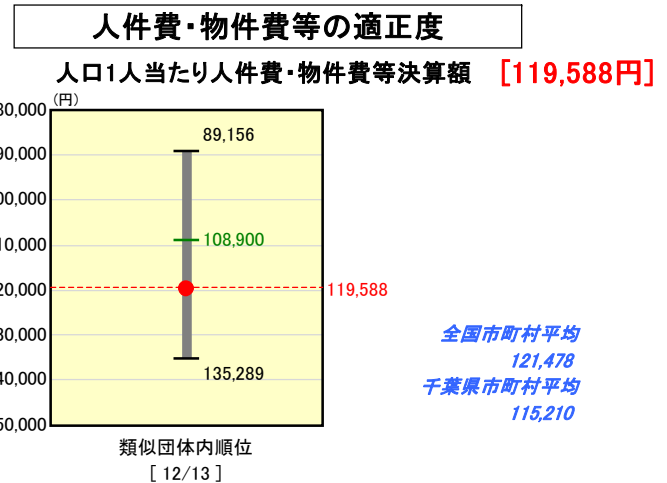
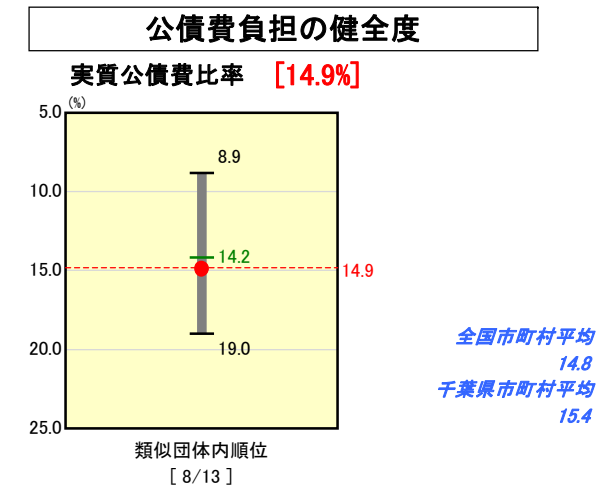
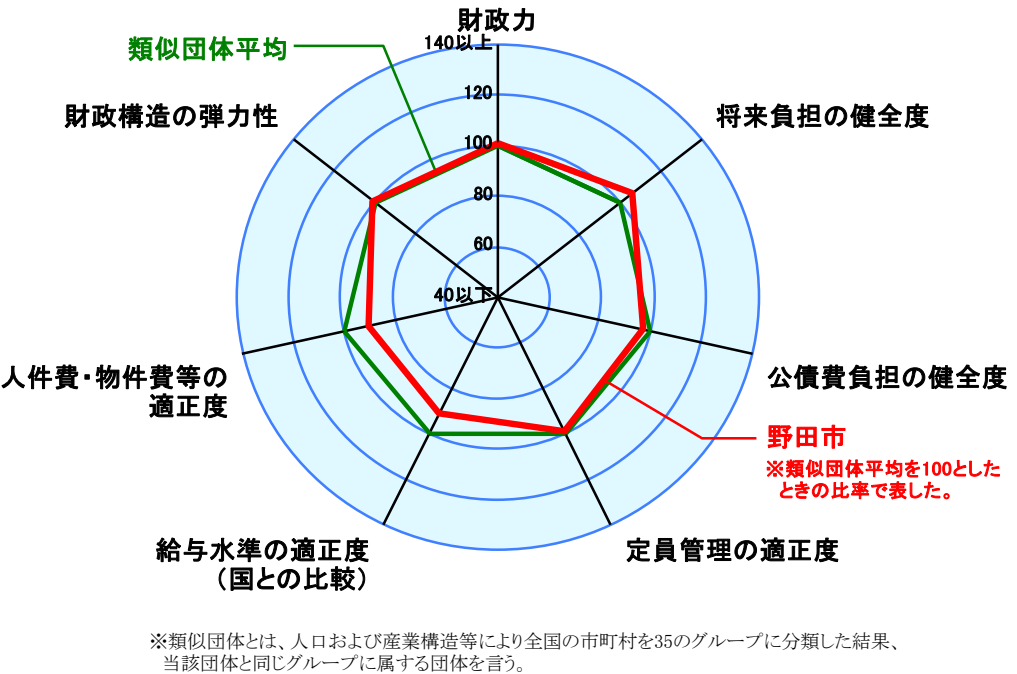
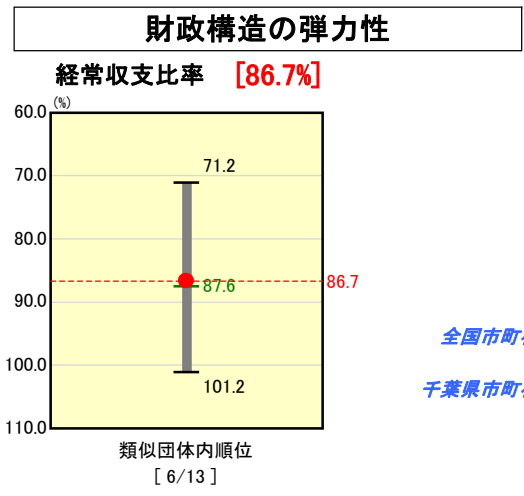
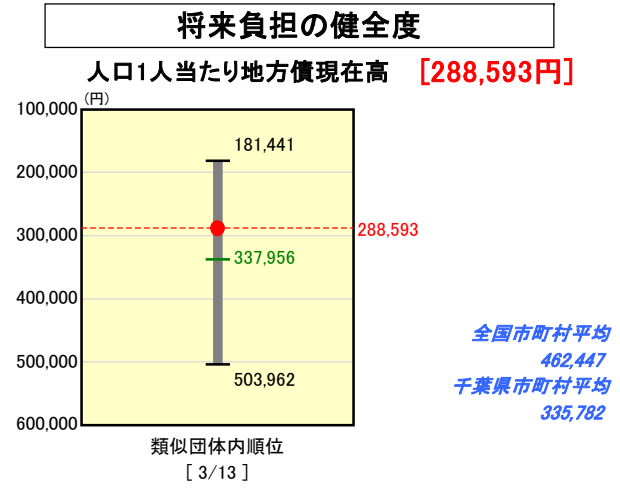
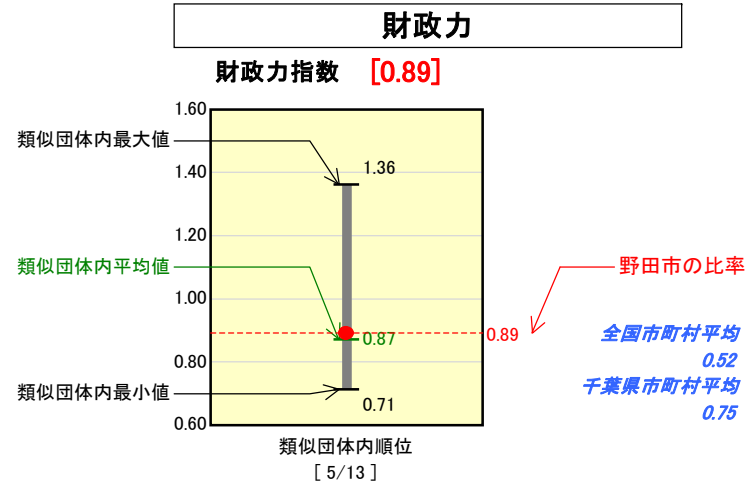


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

千葉県 野田市

人口	152,261	人(H18.3.31現在)
面積	103.54	km ²
歳入総額	41,721,676	千円
歳出総額	40,512,071	千円
実質収支	1,014,001	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】【経常収支比率】【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
長引く景気低迷による個人・法人関連収入の影響はあるものの、市税収入全体としては前年度比1.3%の微増となり、財政力指数においても0.89と、類似団体平均値を上回る結果となった。
経常収支比率については、86.7%となり、類似団体平均に比べ、より弾力性のある結果となっている。しかしながらその内訳において、扶助費が8.3%と大きく伸びており、今後もその伸びが予測されることから、人件費改革、物件費等の削減等、さらなる努力をしていく必要があると考えている。

【人口1人当たり地方債残高】
全国平均、類似団体平均に比較し良好な状態となっている。
野田市ではプライマリーバランスの理論を遵守することを予算編成の基本的考え方としており、これにより今後も良好な状態を保持していく。

【実質公債比率】
ほぼ全国平均の水準を維持しているが、債務負担行為や、公営企業への繰出金等の削減等を行い、適正な水準を維持していく。

【ラスパイレース指数】
合併に際して給料表の見直し(切替)を行ったことにより、一時的に類似団体に比べ高水準となっているもので、今後は給料表切替の効果により、下方に推移する見込である。

【人口1,000人当たり職員数】
合併前から退職不補充による職員抑制を図ってはいるが、平成15年6月6日の合併により編入団体の職員311名が増加したため、類似団体に比べ職員数が増えており、職員の年齢構成にもアンバランスが生じている。このため、今後、勸奨退職制度の拡充を図り、新規採用増による年齢構成比の是正を図りつつ、平成22年4月1日時点の職員数を1,104名まで削減する。